

麻酔科超音波画像診断装置一式の賃貸借仕様書

神奈川県立こども医療センター

1 調達物品の内訳

(1) 超音波画像診断装置本体	1台
(2) プローブ	
ア 心臓用セクタ探触子	1本
イ 神経用リニア探触子	1本
ウ 血管用リニア探触子	1本
エ 腹部用コンベックス探触子	1本
(3) その他付属品	
局所麻酔用神経刺激装置	1式

2 納品場所

神奈川県立こども医療センター手術室

3 契約期間

令和4年10月1日～令和9年9月30日

4 基本的要求要件

- (1) 神奈川県立こども医療センター（以下「センター」）において、業務に滞りなく使用可能であること。
- (2) 設置、調整、現有機の廃棄等については、次のとおり対応すること。
 - ア 本物品が有効に稼動するために必要な調整について、納入者の負担により責任をもって行うこと。
 - イ 本物品を使用する者に対し、導入時、安全使用講習を行い、安全運用及び保守に必要な知識の説明及び指導を図った場合、説明を行った後に講習日・講習参加者名・講習内容を記載したリストをセンター医療安全推進室及び経営企画課に提出すること。
 - ウ 本物品の添付文書と取扱説明書をセンター手術室に提出すること。
 - エ 入札物品は納入後においても、安定稼働が確保されていること。
- (3) 保守点検体制については、次のとおり対応すること。
 - ア 検収後、1年間は、機器に発生した故障は、無償で保証すること。
 - イ 本物品に必要な消耗品及び故障等の部品について、供給が確保されていること。
 - ウ 障害時において速やかに対応をすること。
 - エ 固定資産税及び動産保険料を含めること。

5 技術的要件（物品の仕様）

- (1) 超音波画像診断装置本体
 - ア おおむね、フット幅 410mm、奥行き 60mm、高さ 350-400mm 以下、重量は 7 kg 以下

であること。（「イ」で規定する専用のカートの大きさは除く。）

- イ 高さ調整が可能な専用のカートを有すること。
- ウ 15.6 インチの LCD 高解像度カラーモニタを有すること。
- エ 本体に SSD を内蔵していること。
- オ 装置本体は充電式バッテリーを標準装備し、約 2 時間駆動することが可能であること。
- カ プローブの読み込みは 3 秒以下であること。
- キ 走査方式はセクタ電子走査、リニア電子走査、コンベックス電子走査であること。
- ク 3 プローブポートを有すること。
- ケ B モード法、M モード法、カラードプラ法、パワードプラ法、連続波ドプラ法、ティッシュドプラ法が表示可能であること。
- コ フルタッチスクリーン仕様で、手指で操作が可能であること。実施に際しては、医療用手袋を装着したままスクリーン操作が可能であること。
- サ 指でカラー ROI 範囲の拡大縮小、位置の移動が可能であること。
- シ 凹凸のないモニターで、クリーニングモードを有しモニターを清掃することができること。
- ス プローブケーブルが床につきにくい設計であること。
- セ USB メモリに、静止画および動画の保存が可能であること。
- ソ 前回検査時の画像調整パラメータと、同じ設定にする機能を有すること。
- タ 画像になる前の Raw DATA (生データ) 管理機能を有していること。
- チ B モードについて、以下の要件を満たすこと。
 - (ア) 表示深度は最大 36cm であること。
 - (イ) 数の異なる方向への超音波ビームの送受信により、境界や組織を明瞭にするコンパウンド機能を有すること。
 - (ウ) 画像情報を増やし、平均化処理を行うフレームアベレージ機能は、6 段階の選択が可能であること。
 - (エ) 超音波画像の画質劣化の要因となる斑点スペckルノイズを低減し、高画質の画像を得るアルゴリズムを搭載していること。
 - (オ) 穿刺針の視認性を高める機能を有すること。
- ツ カラーモードについて、以下の要件を満たすこと。
 - (ア) フレームアベレージは、最大 11 段階設定可能であること。
 - (イ) カラーマップは最大 6 タイプ有すること。
 - (エ) パワードプラモードについて、以下の要件を満たすこと。
 - (オ) PDI マップは 5 タイプ有すること。
 - (カ) カラー/PDI 周波数は、2 段階以上切り替えることが可能であること。
 - (キ) パルス (PW) /連続波ドプラ (CW) モードについては、以下の要件を満たすこと。

- (ク) SV ゲートは最大 16mm であること。
- (ケ) 表示フォーマットは 5 種類であること。
- (コ) パルスドプラ/連続波ドプラ表示画像のデータをワンタッチで解析し、最適なドプラ波形が得られる ASO を有すること。
- テ ECG 機能を有すること。

(2) プローブ

- ア 穿刺時に針先を強調表示し、視認性を高める機能を有すること。
- イ 小児の血管穿刺に求められる、超浅層における高解像度の画像を抽出する為、20MHz 程度の高周波リニアプローブに対応していること。
- ウ モニターをワンタッチすることにより、プローブの中心線を表示できること。
- エ 心臓用セクタ探触子は以下を満たすこと。
 - (ア) 周波数帯域は 1.8~8.6MHz であること。
 - (イ) 視野角は 115° 以上であること。
- オ 神経用リニア探触子は以下を満たすこと。
 - (ア) 周波数帯域は 7.0~22.2MHz であること。
 - (イ) 視野幅は 12mm 以上であること。
- カ 血管用リニア探触子は以下を満たすこと。
 - (ア) 周波数帯域は 3.0~20.0MHz であること。
 - (イ) 視野幅は 38mm 以上であること。
 - (ウ) プローブにあるボタンには、ユーザーが超音波診断装置の操作を、割り当てることができること。
- キ 腹部用コンベックス探触子は以下を満たすこと。
 - (ア) 周波数帯域は 1.4~5.7MHz であること。
 - (イ) 視野角は 59° 以上であること。

(3) その他付属品

- 局所麻酔用神経刺激装置は以下を満たすこと。
 - (ア) バッテリー式であること。
 - (イ) 頻繁に使用する各種設定の、メモリー機能を有すること。
 - (ウ) 1 秒間に 3 回出るパルスの内、第 3 パルスが第 1・第 2 パルスの約 2 倍の電気エネルギーになるよう、パルス幅を自動的に調整する機能を有すること。
 - (エ) 専用の接続ケーブルを有し、そのケーブルも含めること。

(4) その他

- ア 仕様書の表現を独自の判断で解釈することなく、必ず当センターに確認すること。

- イ 入札機器は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づく医療用具の承認を得ている物品であること。
- ウ 仕様書に疑義が生じたときは、当センターの指示を受けること。
- エ 契約業者は当該指示事項に係る製作を、他の業者に請け負わせる場合は、事前に当センターの承認を受けて請け負わせるものとし、契約業者の責任において指示事項を厳守させること。
- オ 入札機器の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判断は、当センター機種等選定会議で承認された入札機器にかかわる仕様書の内容をもとに審査するものである。
- カ 仕様書に明記されていない事項でも、技術上、機能上又は保守管理上必要なものが発生した場合は、事前に当センターと協議した後に滞りなく具備すること。

以上